

環境省が実施した HBCD の予備的な毒性評価結果の 分析結果における異性体構成比の修正について

平成 22 年 9 月 3 日に開催した薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会、化学物質審議会安全対策部会、中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会及び平成 22 年 9 月 17 日に開催した薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会、化学物質審議会審査部会、中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会において、環境省が実施し HBCD の予備的な毒性評価（6 週鳥類繁殖毒性試験）結果を示したが、被験物質として使用した HBCD の異性体構成比に誤りがあったため、以下の通り修正する。

<修正前>

異性体構成比 α 体：27%、 β 体：30%、 γ 体：43%

分析機関：株式会社住化分析センター

<修正後>

異性体構成比 α 体：12-13%、 β 体：9-11%、 γ 体：76-78%

<今回の分析結果詳細>

①独立行政法人国立環境研究所

α 体：12%、 β 体：11%、 γ 体：76% （1 回目）

α 体：12%、 β 体：10%、 γ 体：77% （2 回目）

②財団法人畜産生物科学安全研究所

α 体：13%、 β 体：10%、 γ 体：77% （1 回目）

α 体：13%、 β 体：10%、 γ 体：77% （2 回目）

③いであ株式会社

α 体：12.3%、 β 体：9.3%、 γ 体：78.4%

④株式会社住化分析センター

α 体：12.0%、 β 体：23.3%、 γ 体：64.7%